

令和6年度第2回栃木県地域医療対策協議会 議事概要

1 日時

令和6（2024）年12月10日（火） 17:00 ～ 18:30

2 開催方法

オンライン開催

3 出席者

別紙名簿のとおり

4 議事概要

(1) 協議事項

ア：令和7（2025）年度県養成医師派遣方針（案）について

資料1に基づき、令和7（2025）年度県養成医師派遣方針（案）について、各委員の意見を伺った。

委員からの主な意見

- ・民間病院にも県養成医師を派遣してほしい。

イ：地域枠医師の診療科選択の見直しについて

資料2に基づき、地域枠医師の診療科選択の見直しについて、各委員の意見を伺った。協議の結果、本件については会長一任となった。

委員からの主な意見（要旨）

- ・義務年限中に数年間内科医として勤務させることは、専門医取得の時期が遅れることになりかねない。医師の不足している診療科を担ってもらうための対応が必要である。
- ・地域枠で医学部に入学した者には県のニーズなどを説明し、医師になったら栃木県の地域医療を支えることが地域枠の責任ではないかと思う。
- ・診療科選択の制限は、診療科偏在対策、主要8診療科の医師確保として必要である。
- ・現状、専門医資格を取得することも重要である。資格取得へ配慮してほしい。
- ・医師少数県のボーダーライン上にいる栃木県としては、ある程度の診療科制限が必要である。主要8診療科で働く医師を確保するためには、魅力的な専門プログラムが必要である。
- ・地域枠制度の更なる充実のためには、地域枠の義務履行中に県外研修ができるなど柔軟性を持たせると良いのではないか。

(2) 報告事項

ア：栃木県地域枠の設置等について

資料3に基づき、栃木県地域枠の設置等について報告した。

イ：研修医の募集定員の設定に係る調査の中間報告について

資料4に基づき、令和8年度から臨床研修を開始する研修医の募集定員の設定に係る調査の中間報告について報告した。

(3) その他

以下の事項について委員に説明した。

- ・栃木県医師修学資金貸与制度の周知状況について
- ・屋根瓦塾TOCHIGIの実施について